

第 35 回
世界バトントワーリング選手権大会
日本代表選考会

基本実施要項



一般社団法人 日本バトン協会
BATON TWIRLING ASSOCIATION OF JAPAN

目 次

第 35 回世界バトントワーリング選手権大会

大会概要	2
競技概要	3

第 35 回世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会

大会概要	4
実施規定	5
規定曲購入方法	8
注意事項	8
緊急対策	9

第 35 回 世界バトントワーリング選手権大会 大会概要

名 称	第 35 回世界バトントワーリング選手権大会
主 旨	1978 年、カナリー諸島において、世界スポーツバトンの向上と発展、選手、国家間の友好を目的とし、世界バトントワーリング連合 [WORLD BATON TWIRLING FEDERATION] (WBTF) が設立され、1980 年にアメリカ・シアトルで「第 1 回世界バトントワーリング選手権大会」を開催。芸術スポーツとしてのバトントワーリング競技の確立と普及、さらにはオリンピックの正式種目になることを最大の目標として発展を目指しています。
開催日程	2022 年 8 月 4 日～7 日
開催場所	イタリア トリノ
主 催	世界バトントワーリング連合 (WBTF)
参加国 (予定)	WBTF 加盟 39 カ国 アイルランド、アメリカ、アルメニア、イタリア、イングランド、インド、ウェールズ、ウクライナ、ウズベキスタン、オーストラリア、オランダ、カザフスタン、カナダ、ギリシャ、キルギスタン、クロアチア、ジョージア、スイス、スウェーデン、スコットランド、スペイン、スロベニア、大韓民国、チェコ共和国、ドイツ、日本、ノルウェー、ハンガリー、パキスタン、フィリピン、プエルトリコ、フランス、ブルガリア、ベラルーシ、ベルギー、ポーランド、マルタ、南アフリカ共和国、ロシア
種 目	フリースタイル個人 (ショートプログラム) フリースタイルペア フリースタイルチーム

<第 35 回世界バトントワーリング選手権大会競技概要>

種 目	年 齢 区 分	フリースタイル 演技時間	国代表	競技フロア
フリースタイル個人 (ショートプログラム含む)	ユース (女子・男子) 12 歳～17 歳 ジュニア (女子・男子) 18 歳～19 歳 シニア (女子・男子) 20 歳以上	ユース・ジュニア 1 分 30 秒～2 分 シニア 2 分～2 分 30 秒 過不足 10 秒可	各 3 名	ショートプログラム ユース・ジュニア 縦 15m×横 9.5m シニア 縦 15m×横 14m フリースタイル 縦 15m×横 25m
フリースタイルペア	ユース 12 歳～17 歳 ジュニア 18 歳～19 歳 シニア 20 歳以上 性別区分なし	ユース・ジュニア 1 分 30 秒～2 分 シニア 2 分～2 分 30 秒 過不足 10 秒可	各 1 組	縦 15m×横 28m
フリースタイルチーム	12 歳以上 [6 名～8 名] 性別区分なし	3 分～3 分 30 秒 過不足 10 秒可	1 チーム	縦 15m×横 28m

※年齢区分は 2022 年 12 月 31 日時点の年齢に準じる

第 35 回 世界バトントワーリング選手権大会 日本代表選考会 大会概要

名 称	第 35 回世界バトントワーリング選手権大会日本代表選考会
主 旨	本大会は、一般社団法人日本バトン協会の目的である「バトントワーリングの普及・振興に関する事業を行い、もって我が国のスポーツ芸術・文化の発展に寄与することを目的とする」の精神のもとに全国各地から優れたバトントワラーが一堂に集い、日本代表選手を選考するものです。
開催日程	2022 年 3 月 25 日（金）
開催会場	丸善インテックアリーナ大阪 【大阪市中央体育館】 〒552-0005 大阪府大阪市港区田中 3 丁目 1 番 40号
主 催	一般社団法人日本バトン協会
特別協賛	株式会社フォトクリエイト
主 管	日本バトン協会関西支部
後 援 （予定）	スポーツ庁、外務省、大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪市教育委員会、 公益財団法人大阪府スポーツ協会、一般財団法人大阪スポーツみどり財団、 世界バトントワーリング連合 (WBTF)、一般社団法人日本マーチングバンド協会
種 目	フリースタイル個人 ユース ※ショートプログラムは、今回の日本代表選考会では行わない フリースタイルペア ユース

実施規定

1. 出場資格

- (1) 選手は、2021年度に一般社団法人日本バトン協会に団体加盟している団体に構成員登録していること。会員組織規程及び構成員登録規程に準ずる。
- (2) 複数種目出場選手は同一団体から申し込むこと。尚、(3)①の場合を除く。
- (3) 種目〔フリースタイル個人／フリースタイルペア〕
- ① フリースタイルペアのメンバーは、他団体との複合を認める。
尚、どちらの団体から出場するかは任意とする。
- ② 同一選手の出場は2種目までとする。補欠も同様とする。
- ※補欠登録について
フリースタイルペア
1名の補欠を用意することができる。混合ペアのみ男子1名・女子1名の補欠を用意することができる。但し、交代は1名までとする。
- (4) 参加申し込みは、**2021年12月23日(木)13時**までに行うこと。
- (5) 参加申込用紙に必要事項を記入し登録団体毎にデータで提出すること。
※申込用紙は、ホームページからダウンロードすること。
- (6) 下記の種目別の参加費を、別途に指定する期日までに指定口座へ納入すること。
- ① 締め切り日を越した場合は出場できないこともある。
- ② 一度納入された参加費は、原則として払い戻しはしない。
- ③ 参加に要する個々の経費は、各選手の負担とする。

種目	参加費
フリースタイル個人	20,000円
フリースタイルペア(1組)	25,000円

- (7) 日本国籍であること。
- ※「1. 出場資格」に反した場合は、出場資格を失う場合もある。
- ※大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用するものではない。

2. 部門

- (1) 部門は以下の通りとする
- フリースタイル個人 ユース (女子・男子) 12歳～17歳
2005年1月1日生まれ～2010年4月1日生まれ
- フリースタイルペア ユース 性別区分なし 12歳～17歳
2005年1月1日生まれ～2010年4月1日生まれ

3. 演技順

- (1) 演技順は、実行委員会の抽選により決定する。
- (2) アナウンスについて
- ①セット番号→②最後の選手名アナウンス→③約2秒後に「ミュージック」→④約1秒後に音楽を再生する。

4. 認定

「日本代表認定規程（2020年11月14日変更）」に準じ、成績により以下のように認定する。

(1) フリースタイル個人（ユース女子・ユース男子）

- 第1位 日本代表
- 第2位 日本代表
- 第3位 日本代表
- 第4位 日本代表（現地控え）
- 第5位 次点第1位（国内控え）
- 第6位 次点第2位（国内控え）

(2) フリースタイルペア（ユース）

- 第1位 日本代表
- 第2位 次点第1位（国内控え）

※順位順に発表し認定証を授与する。

全選手の順位はホームページに開示する。

5. 競技におけるアクシデント

- (1) 大会期間中のアクシデント（体調不良、怪我・演技中にバトンが折れる）について、再演技の判断は、団体責任者・選手・審査員長・実行委員長が協議し決定をする。
- (2) 再演技を行った場合は、再演技の採点を有効とする。ただし、再演技を行わなかった場合は演技をした所までを採点対象とする。
- (3) 選手が自分の演技時間に出遅れ、途中から演技を行った場合は、演技を行ったところを採点対象とする。競技フロアにいない場合は棄権とみなす。

6. 著作権について

【フリースタイル個人・フリースタイルペア共通】

大会参加における著作権は著作権法に基づきこれを遵守すること。

大会では音楽著作権使用許諾のある曲以外（自作曲を除く）は使用できない。

(1) 音楽著作権使用許諾の申請

使用曲には音楽著作権使用許諾の申請が必要である。

- ① 使用曲の音源（全曲）については、各団体の責任において直接版權を持っている出版元に音楽使用許諾をとること。
- ② 許諾が下りるまでに日数がかかる場合があるので注意すること。
- ③ 自作曲の場合は、適用除外となる。

尚、著作権は著作者の死後70年を経ると消滅する事が原則だが、著作者の著作権の有無はJASRAC（日本音楽著作権協会）の団体管轄支部に直接問い合わせること。（使用料等の金額並びに支払方法を提示される事がある）

大会で使用した曲について万が一版元とのトラブルが生じた場合は、団体の責任の元に処理すること。

(2) 大会参加手続に関する提出書類

「音楽著作権使用許諾確認書」の提出

- ① 使用許諾の状況により、下記の添付書類の提出が必要となる。

① 条件なしで許諾された

○版元より出される確認書の写しまたは各団体で作成した確認書を添付

② 条件ありで許諾された（無料）

○版元より出される許諾を証明する書類の写しを添付

③ 条件ありで許諾された（有料）

○版元より出される許諾を証明する書類の写し及び領収書・振込控等（コピー可）を添付すること

④ 許諾の必要がない（自作曲等）

○書類添付の必要なし

尚、「各団体で作成した確認書」又は「著作権を所有している団体で公式の許諾用書式がない場合」には以下を明記の上作成し提出すること。

- ① 著作権所有の正式団体名
- ② 住所
- ③ 電話番号／メールアドレス
- ④ 担当者名
- ⑤ 許諾に関する対応をされた期日

7. 大会における肖像権について

選手は肖像権を一般社団法人日本バトン協会へ譲渡するものとする。協会指定業者により撮影された肖像を協会資料や新聞、雑誌、ホームページに掲載し、テレビ、インターネットで放映し、広告、宣伝に利用し、商品化するなど営利非営利を問わず利用することに同意したものとする。

但し、一般社団法人日本バトン協会へ書面にて使用拒否の旨を提出した場合はその限りではない。肖像権取り扱い規程に準ずる。

8. その他

- (1) 大会の主旨及び実施要項・競技規定・審査規定に反する行為を行った場合、警告又は次回大会出場停止とする。
- (2) 実施要項の主旨を変更することなく、実行委員会において加除訂正を行うことができる。
- (3) 災害や感染症などの緊急事態状況の大会開催は、一般社団法人日本バトン協会が総合的に判断し、延期または中止とする場合がある。

規定曲購入方法

2014年度改訂 WBTF 新課題曲 CD 1,000 円（税別）を送料別にて販売する。

- [1. Women Title:Into the Splendid World/ 2. Men Title:Challenging Into the Future/
3. Artistic Twirl & Artistic Pair]

ショートプログラム男子の課題曲は、2019年9月1日より変更の為、下記よりダウンロードし使用すること。

<https://youtu.be/mPIW5u1JpJg>

注意事項

1. 傷害保険について

- (1) 当協会にて、選手を対象に傷害保険に加入する。
- (2) 補償内容は「大会当日の会場到着時から会場出発時まで」とする。会場までの移動や宿泊中の傷害保険については、各団体が任意で加入のこと。

2. 選手及び引率者入館

- (1) 選手は“2021年度全日本バトントワーリング選手権大会の通行証”と“一般社団法人日本バトン協会 2021年度構成員ワッペン”を、引率者は“通行ID”を着装し、選手用の入口から入館する。
- (2) 選手5名につき1名の割合で引率者として入館することができる。
※すべての大会（3大会）における出場する選手の人数（実人数）に対して、以下の通りとする。
(選手1名から5名→引率1名・選手6名から10名→2名・選手11名から15名→3名)
- (3) 通行証は、選手登録受付時に配布する。

大会中の緊急対策

1. 目的

大会における会場管理の安全を期し、以て不測の事態による人的災害を最小限に軽減するために以下の緊急時対策をとる。

2. 予防体制

- (1) 各担当者は、それぞれのポジション内の整理については、特に注意し、不必要なものは置かないようにする。
- (2) 入場開始 1 時間前に、役員及び係員全員で、消防器所在などの会場内事情を確認するとともに不審物、危険物の有無の点検を徹底的に行う。多少でも疑わしきものがあった場合には、大会本部に各担当責任者を通じ連絡すること。
- (3) 開会 30 分前に再度確認する。

3. 緊急事態発生の場合

(1) 火災発生の場合

- ① 火災発生の発見者は、直ちに初期消火体制をとるとともに、臨席の消防官・警察官に通報、また、各担当責任者に連絡すること。
- ② 各担当責任者は、大会本部に通報し、大会本部は消防署に通報する。
- ③ 臨席の消防官または警察官の指示は、各担当者が受け本部に連絡する。
- ④ 初期消火については、会場内所定の消火器の操作要領を、各担当責任者が関係係員に確認しておくこと。
- ⑤ 来場者の避難誘導については、大会本部からの連絡（放送）により、来場者を混乱させることなく、あらかじめ定めた通路を使って誘導を行う。

(2) 地震の場合

- ① 来場者に対して、まず冷静に対処することを放送・ハンドマイクなどで呼びかけ、本部の状況判断を待ち、避難を要する場合は各出入口を使って館外に誘導を行う。誘導にあたっては、各担当責任者、臨席の消防官・警察官の指示を受ける。

(3) けが人・病人発生の場合

- ① けが人・病人が発生した場合には、各担当者を通じて大会本部に通報し、その指示を受け、救護係員の到着を待つこと。
- ② 各担当者は本部に通報する。
- ③ 大会本部は、救護班に待機場所を通報し、必要がある場合は、大会本部より救急車の出動を要請する。
- ④ 救護所は、医務室に設置する。